

# 住みなれた街でこれからも楽しく過ごす、お手伝いをします



## 「母親としての役割を取り戻したい」

/60代女性

脳出血により右麻痺が残ってしまったAさん。  
移動が不自由な他、料理、洗濯等の家事も支障が出るようになってしまいました。  
しかし、作業療法士と共に、階段昇降などの身体訓練を継続的に行い、  
また、片手で干せるハンガーや釘刺しまな板等の自助具の開発もあって、  
今では麻痺は残るものの家事はすべてご自身で可能になりました。  
ご自宅では、自慢の家庭菜園での収穫もバッチリ！  
お子様たちもAさまが元気に回復した姿に安心され、生活も安定し、  
先日はお孫様が誕生しました。

## ～ご本人様の声～

正直、ここまでできるとは思いませんでした。  
リハビリを一緒に頑張ってくれた。  
息子も娘も、自分の生活が安心して送れ、とても喜んでくれています。

## 「また友人と出掛けたい・・・」

/70代女性

腰椎の骨折により、下肢の筋力が低下してしまったBさん。  
以前のように、近隣への買い物や外出したいとのご希望がありました。  
元々運動はあまり好きではありませんでしたが、リハビリを楽しみながら  
継続できるよう、プログラムに幅や目標を段階的に設定することにより、  
徐々に回復し、友人との外出や買い物に行けるようになりました。

## ～地域における介護予防活動への取り組み～



秀峰会のリハビリ職が、地域の介護予防活動へ積極的に参加。  
講演や情報提供等を行っております。